

従業員の指導・育成体制の整備と  
同一労働同一賃金への対応を進める。

介護・福祉業

# 株式会社楽喜



## 課題

- 人材育成・定着のために従業員の指導・育成体制を整備したい。
- 同一労働同一賃金への対応を進めたい。

### 第1回 訪問アドバイス

従業員の指導・育成体制の整備を進めるため、従業員に具体的な成長のステップを明示する必要がある。そこで、従業員を能力・職務・役割などによって区分する人事等級制度を構築することをアドバイスした。等級制度を構築することで、「評価」「処遇」「教育」の制度を作りやすくなることも説明した。

#### 取組

令和元年度中に企業理念や信条を踏まえて役割（職務）をベースとした人事等級制度を構築し、令和2年度から随時実施する。

### 第2回 訪問アドバイス

同一労働同一賃金<sup>16</sup>の実現に向けて、パートタイム労働者と正社員における処遇・評価・給与等の状況を把握し、パートタイム労働者の職務分析・職務評価<sup>15</sup>に取り組むことを提案した。これにより、パートタイム労働者も含めた従業員への評価や給与等の待遇に不合理がないか確認し、社内でコンセンサスを取り、処遇を見直すことをアドバイスした。

#### 取組

アドバイスいただいた職務分析・職務評価に取り組む。その後、経営会議にて現状報告し、必要に応じて人事制度（等級制度・賃金制度含む）の見直しや改善計画の立案を行う。

## 成果

- 令和2年1月に人事等級制度を構築した。
- 職務分析・職務評価に取り組み、同一労働同一賃金へ対応を進めている。

### 経営者・人事担当者の声



代表取締役社長 下川 和歩氏

少子超高齢化により介護サービスのニーズは増加している。一方で介護職が不足し、人材確保が難しくなっているのが現状である。利用者様から応援され、教えられることで、職員も成長し、それが評価につながる。そんな人事成長制度を作ること、職員も利用者様も多く楽しさを感じられる仕組みを定着させ、「あゆむに会えてよかったをカタチに」していく。

### 担当アドバイザーの声

ファイナンシャルプランナー 竜門 哲司氏

医療・介護分野においては人材確保・定着は最重要課題の一つといえる。そのためには正社員や非正規といった雇用形態を問わず、組織が求める人材像の明確化と将来の見通しを示し、社員の安心感や納得感を高めるとともに、潜在資格者の獲得にもつなげてほしい。

### 会社概要

「一人ひとりを大事に」「諦めない」をモットーに、築50年を超える民家改修型の小規模デイサービスからはじまる。現在は介護保険法、障害者総合支援法、高齢者住まい法による、10事業所を展開。取引関係機関は350社。

設立年：2005年  
住所：〒702-8021 岡山県岡山市南区福田164-9  
従業員数：119名（うち女性107名）  
TEL：086-261-6605  
URL：<http://ayumu-service.com/>